

〈ふろ自動・アメニティ機能〉

給湯暖房用熱源機

品名
16
号

HT-2899AF₁-SW₃Q
RUFH-V1610SAFF2-3
135-4028

HT-2899AF₁-SW₃Q HT-2899AF₁-SQ
RUFH-V1611SAFF2-3 RUFH-V1611SAFF



ご愛用の皆様へ

このたびは給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
- 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。

取扱説明書

もくじ

- 安全上のご注意 1
- 機能と特長 6
- 各部のなまえとはたらき 7
- はじめてお使いのときは、まず 15
- 使用方法
 - ①時計の合わせかた 16
 - ②自動運転のしかた 17
 - ③ふろ温度の調節方法 19
 - ④保温時間の変更方法 20
 - ⑤湯はり量(水位)の調節方法 21
 - ⑥おいだきしたいときは 22
 - ⑦おふろをぬるくするには 23
 - ⑧お湯をふやしたいときは 24
 - ⑨お好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた 25
 - ⑩シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節 27
 - ⑪ゆらぎのシャワーの使いかた 29
 - ⑫音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるには 31
 - ⑬暖房の使い方 33
- 冬期の凍結による破損防止について 35
- 点検・お手入れのしかた 38
- 故障!とお考えになる前に 39
- 長期間使用しない場合は 42
- 主な仕様 43
- アフターサービスについて 44

H78-901x01(CO)
991200



BL認定品 家庭用

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表示	意味
危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。

物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる重大損害をさします。

絵表示については次のような意味があります。



危険

屋外設置禁止



この機器は屋内用です。
屋外に設置して使用しないでください。
機器に雨水が侵入したり、風で炎があふれて火災の原因となります。
ただし、設置工事説明書に記載されている条件を満たしている場合は、パイプシャフト内に設置することもできます。詳しくは設置工事説明書をお読みください。

給排気筒の点検必要



給排気筒がはずれていたり、鳥の巣やスズで詰まっていたり、ときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒のおそれがあります。

安全上のご注意

危険

機器の異常に気付いたら

①給湯栓をすべて閉める。



②ガス栓を閉める。



●使用中に異常な燃焼・臭気(ガスのにおい)・異常音を感じたときはあわてずに運転を停止してガス栓を閉め、もよりのガス会社にご連絡ください。
●地震や火災発生時もおわてずに運転を停止してください。

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止



電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」禁止



ガスのにおいのある場所での電話の使用禁止



ガス漏れに気付いたときは、ガス会社の係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

警告

機器の銘板を確認



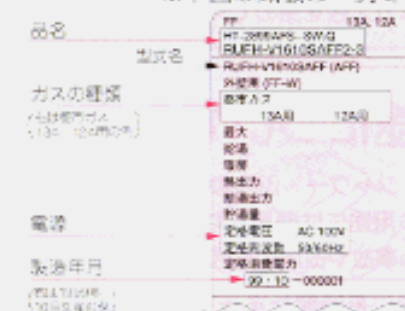
必ず行う



※この機器の銘板はフロントカバーのここに張ってあります。

使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。

※下図は銘板の一例です。



この機器はAC100V(50/60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

工事は資格必要



必ず行う

この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社に依頼してください。

給排気トップに囲いをしない



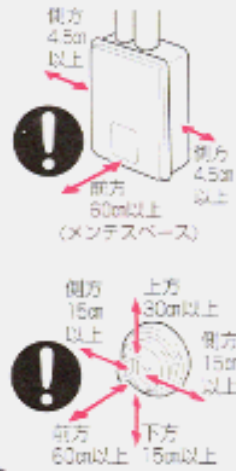
増改築などによって給排気トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。一酸化炭素中毒や火災の原因となります。

安全上のご注意

⚠️ 注意

火災予防のために必ず守ること

- 機器や給排気トップ周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保すること。
- 機器や給排気トップ周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。
- 機器や給排気トップ周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器や給排気トップ周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。



電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。



不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。



用途について

給湯・シャワー・ふろのおいだし・暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。



機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。



感電防止のために

感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。



やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。やけどの危険性がありますので、出始めのお湯は手や体にかけないでください。
- シャワー（上がり湯）を使う場合、最初に熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかせず、湯温を十分に確認してから行ってください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびっくりすることがあります。
- パネルヒーターの表面はさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。



使用中や使用直後は給排気トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。



おいだし中やおいだし後は浴槽水の上部と下部では相当の温度差があり、やけどのおそれがあります。入浴時には十分にかき混ぜてください。



安全上の注意

⚠️ 注意

機器の破損防止のため必ず行うこと

雷による一時的な過電流で電子部品が破損することがあります。雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。



冬期に水道水が凍結するおそれがある日は、下記のいずれかの方法で凍結予防を行ってください。(35~37ページ参照)

- 1 凍結予防ヒーターと自動ポンプ運転による方法
- 2 給湯栓から水を流す方法
- 3 水抜きによる方法

ゆらぎのシャワー使用上の注意

次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります。

- ① 妊娠中の方
- ② 医者から入浴を禁じられている方
- ③ お酒を飲んだあとや深酒をされた方
- ④ 高血圧の方
- ⑤ 体力の弱っている方
- ⑥ 体調の悪い方

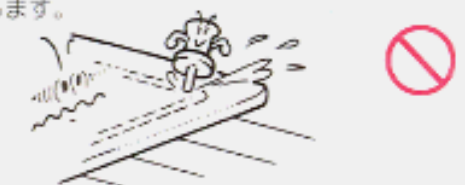


床暖房の破損防止のために

● 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、その、燃焼の原因となります。



● カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。



低温やけど防止のために

床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす心配があります。

特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。

- ① 乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かさない方
- ② 疲労の激しいときや深酒をしたとき
- ③ 皮膚の弱い方



お願い

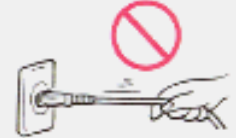
機器やリモコンの分解は禁止

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。



電源ケーブルの取り扱いについて

電源ケーブルを引っばってプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。



安全上のご注意

お願い

機器の設置状態についての確認

- ①機器は傾いて設置されていませんか？
- ②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ③棚の下など落下物の危険はありませんか？
- ④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
- ⑤排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることとなりますのでご承知おきください。

この機器は太陽熱温水器と接続できません。

別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。

この機器の設置・移動および付帯工事は、法律（特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律）に基づいて行い、工事完了後機器本体と給排気筒にどのような法定のステッカー（表示ラベル）を張ることになっていますので確認してください。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律に基づき張るべき表示ラベルの種別による表示	
工事実施者の氏名又は名称及び登録元	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工年月日	年 月 日

もし上記のステッカーが張られていない場合は、施工店に確認してください。設置工事の不備による事故・故障は保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

リモコンの取り扱いについて

リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。



浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所および増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。



リモコンのお手入れにベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。



入浴剤などについて

硫酸・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となるものがありますので入浴剤のご注意文を十分ご参照ください。



泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりお風呂沸かしができません。



塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。



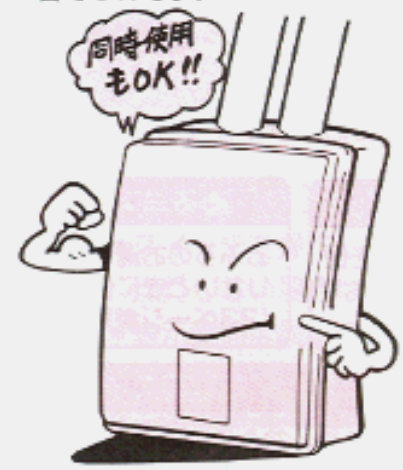
給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、お風呂沸かしができません。

機能と特長

お客様の福音

給湯も暖房もお風呂沸かしもこれ一台でOKです。



スイッチ、ボンでお風呂沸かしができ、お風呂が沸きあがるとブザーでお知らせします。(17ページ参照)



好きな時刻にお風呂が沸かせる(または沸かし上げておくことができる)予約運転ができます。(25ページ参照)

※台所リモコン設置時のみ



お好みに合わせて「あつめ」(おいだき)や「ぬるめ」(ぬる湯)、また「たっぶり」(たし湯)のお風呂が楽しめます。(22~24ページ参照)



湯温の見はりも機器におまかせ。(自動運転時)



お湯の断続使用での湯温安定機能(Q機能)搭載により湯温の安定性を向上させました。(当社比)



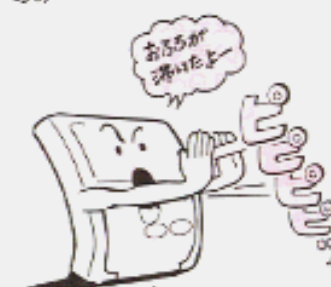
「ゆらぎのシャワー」で心と体のリフレッシュ!! (29ページ参照)



※ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1/4のゆらぎで変化し、自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです。

リモコンにはブザーが付いていますので、お風呂の沸き上げ完了のお知らせや、浴室から台所などへの呼び出しができます。

※呼び出しブザーは台所リモコン設置時のみ



(お知らせ音については7ページをご覧ください)

■リモコンの表示画面で、給湯・お風呂の温度や時刻などが一目でわかります。(時刻は台所リモコン設置時のみ)

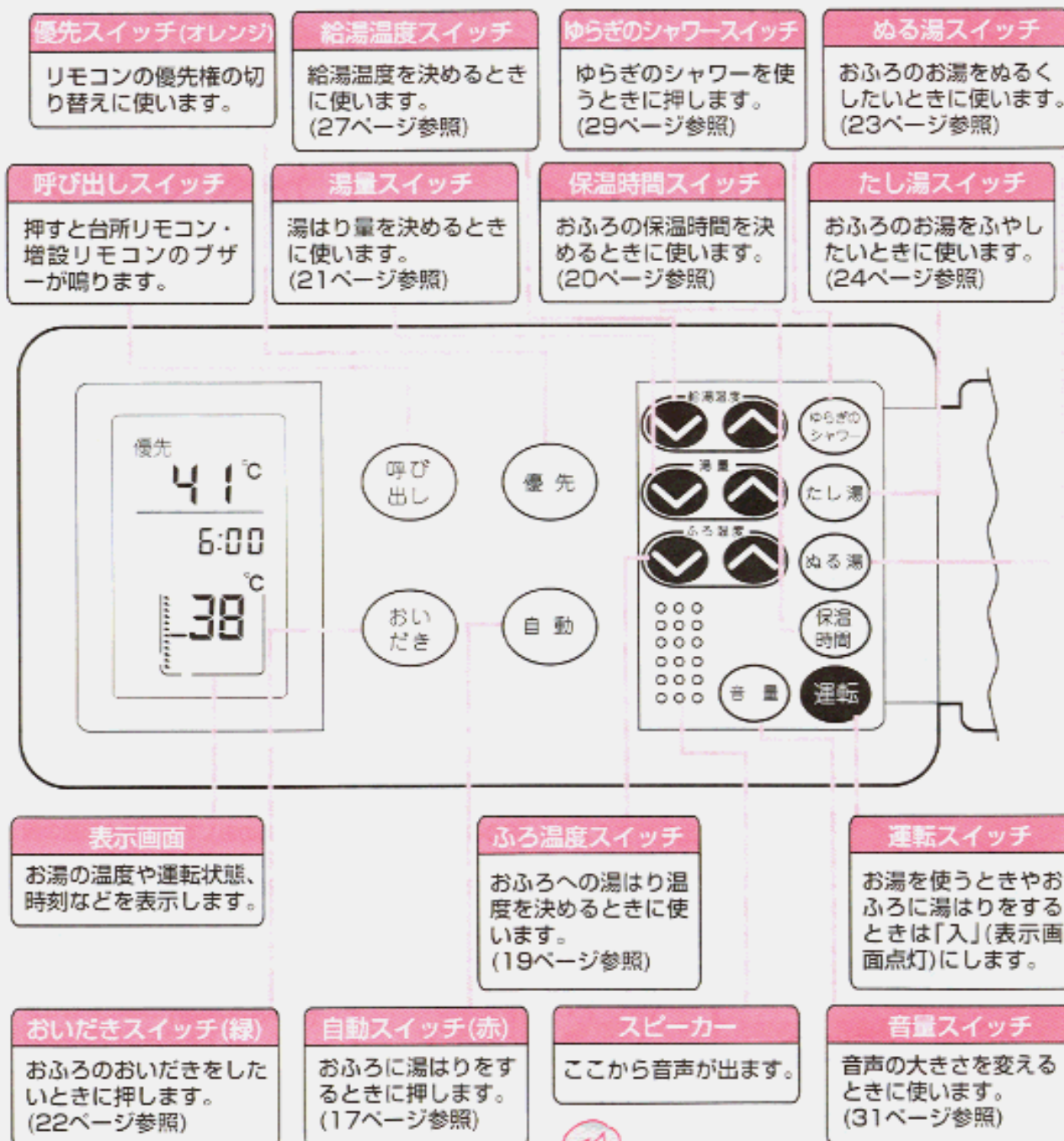
■お風呂のお湯の量は浴室リモコンで12段階に設定できます。(21ページ参照)

■冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒータが組み込まれています。(35ページ参照)

各部のなまえとはたらき (浴室リモコン)

■浴室リモコン (BC-60V2) …台所リモコンとセットで使用するタイプ

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。
- 台所リモコンは11～13ページの3種類のうちからいずれかをお選びいただけます。



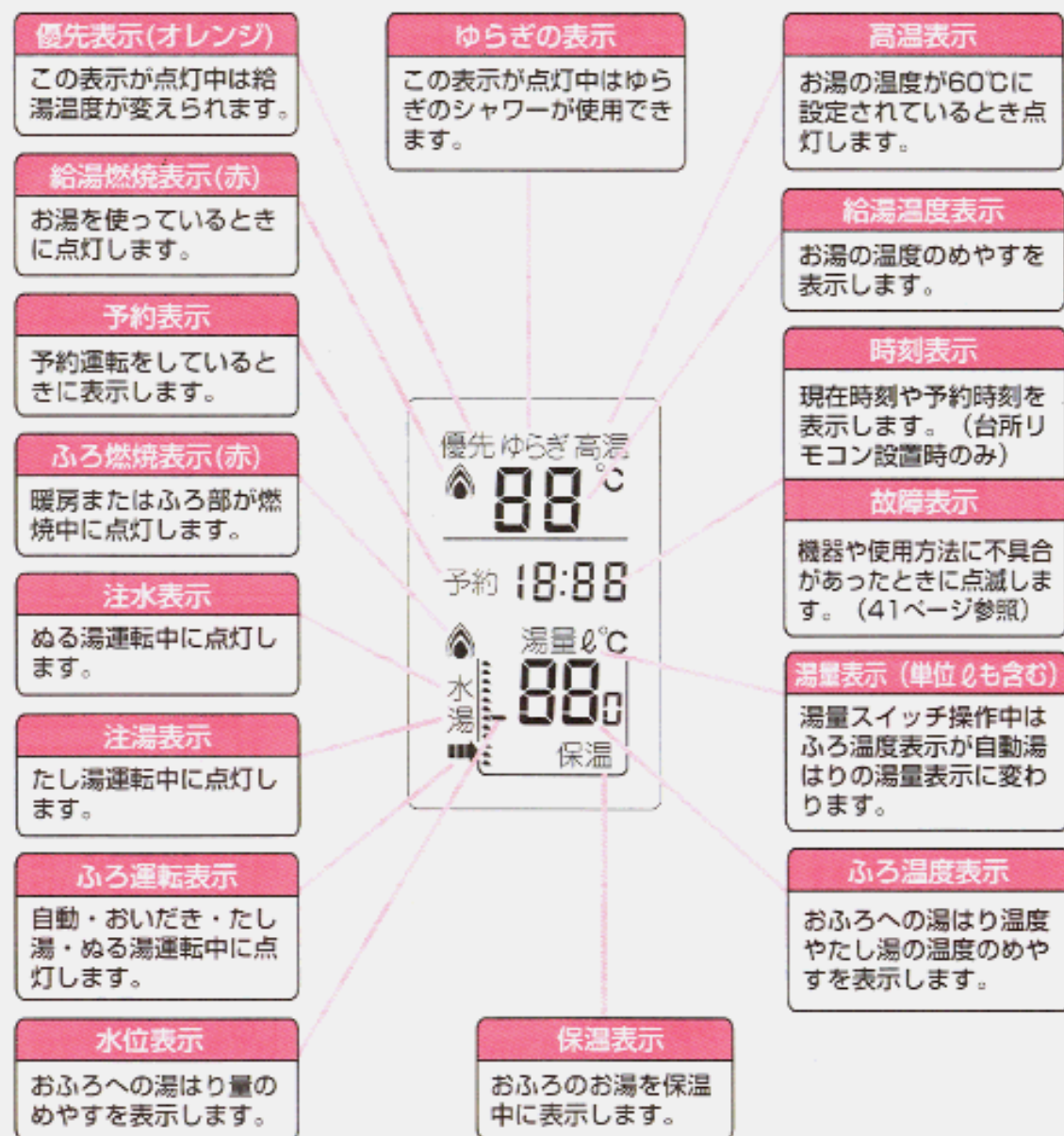
お願い
スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。

各部のなまえとはたらき (浴室リモコン)

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音およびお風呂への湯はり完了の音楽は、給湯温度スイッチ (27ページ参照) 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■浴室リモコン表示画面のみかた

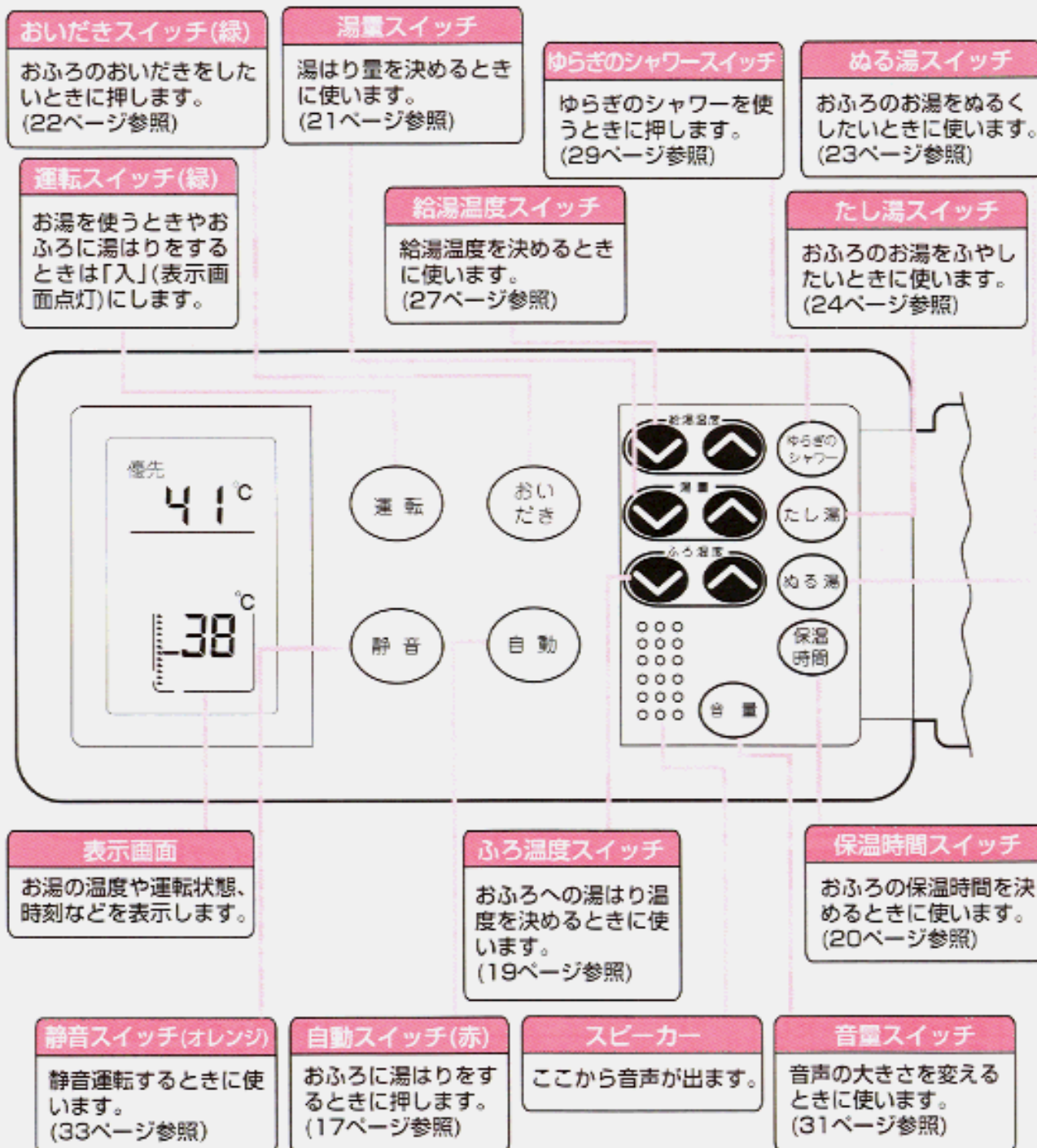
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



各部のなまえとはたらき (浴室リモコン)

■浴室リモコン(BC-71V2)…浴室リモコン単独で使用するタイプ

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。



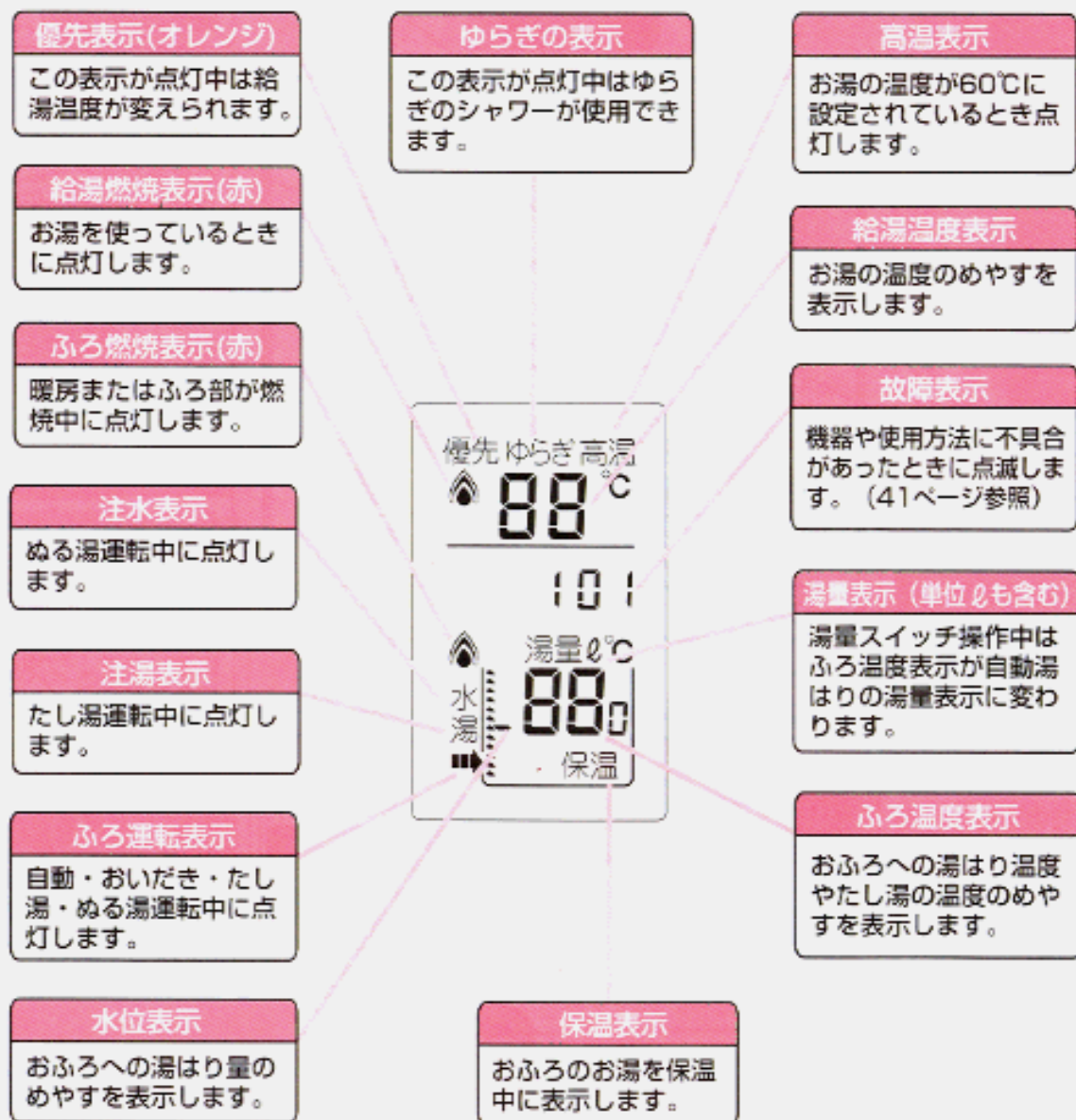
スピーカーの穴に水滴が入ると、音声がかたかたになります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。

表示画面(お風呂の湯はり完了の音)

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音およびお風呂への湯はり完了の音楽は、給湯温度スイッチ 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■浴室リモコン表示画面のみかた

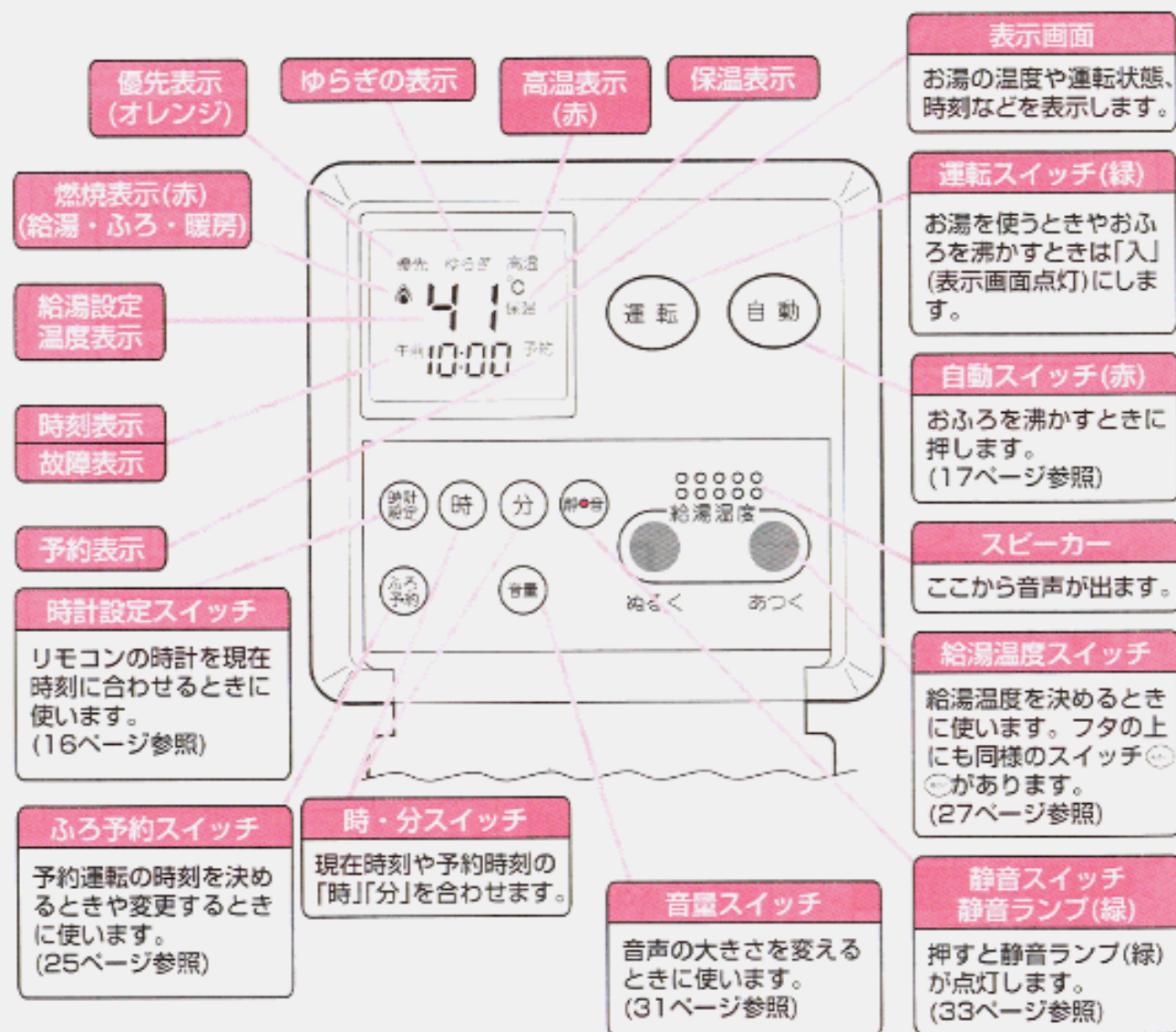
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



各部のなまえとはたらき (台所リモコン・増設リモコン)

■台所リモコン (MC-61V2) …標準タイプ

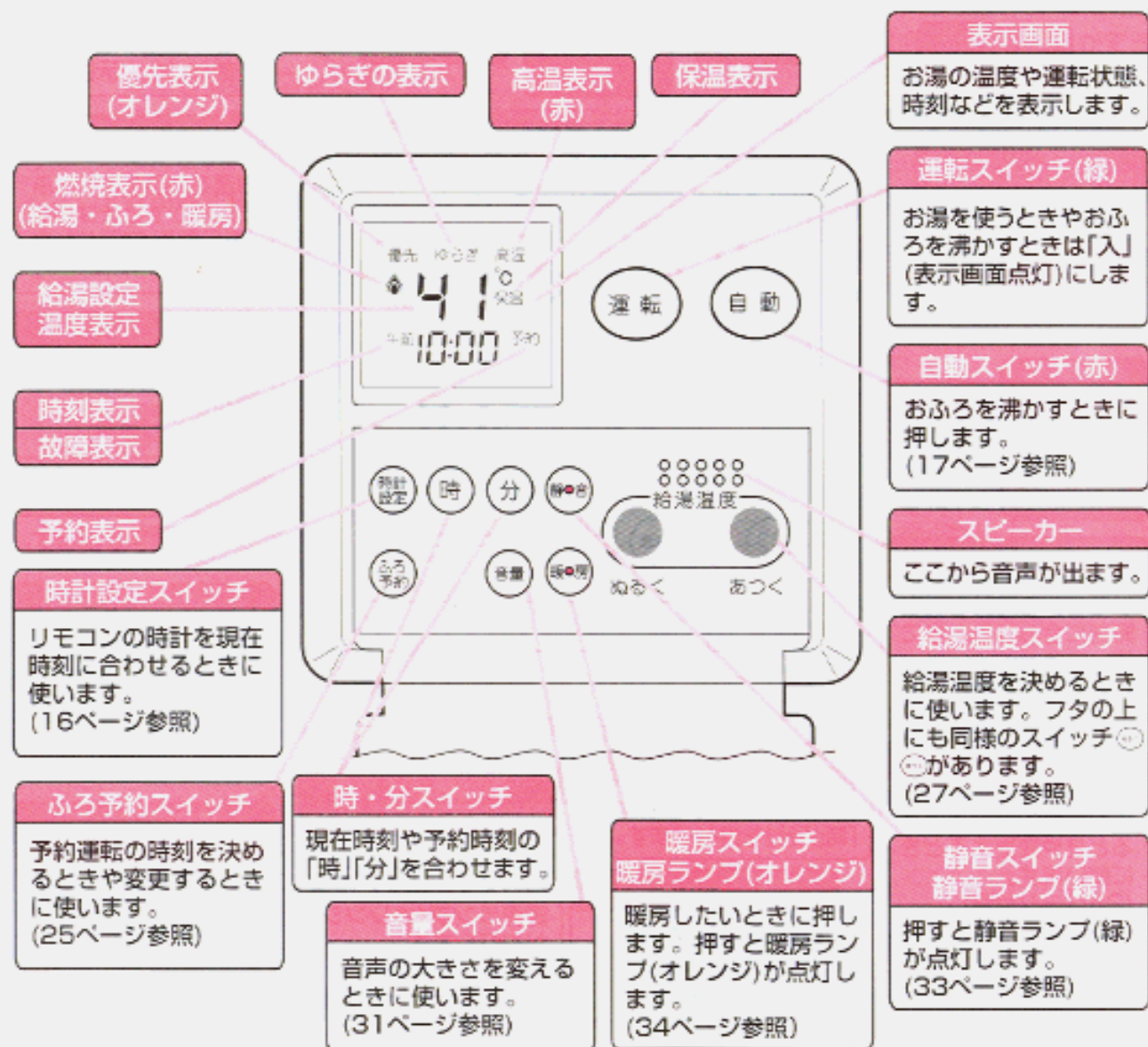
- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



お願い
スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音およびお風呂への湯はり完了の音楽は、給湯温度調節スイッチ(●)2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■台所リモコン (MC-62V2) …暖房スイッチ付き

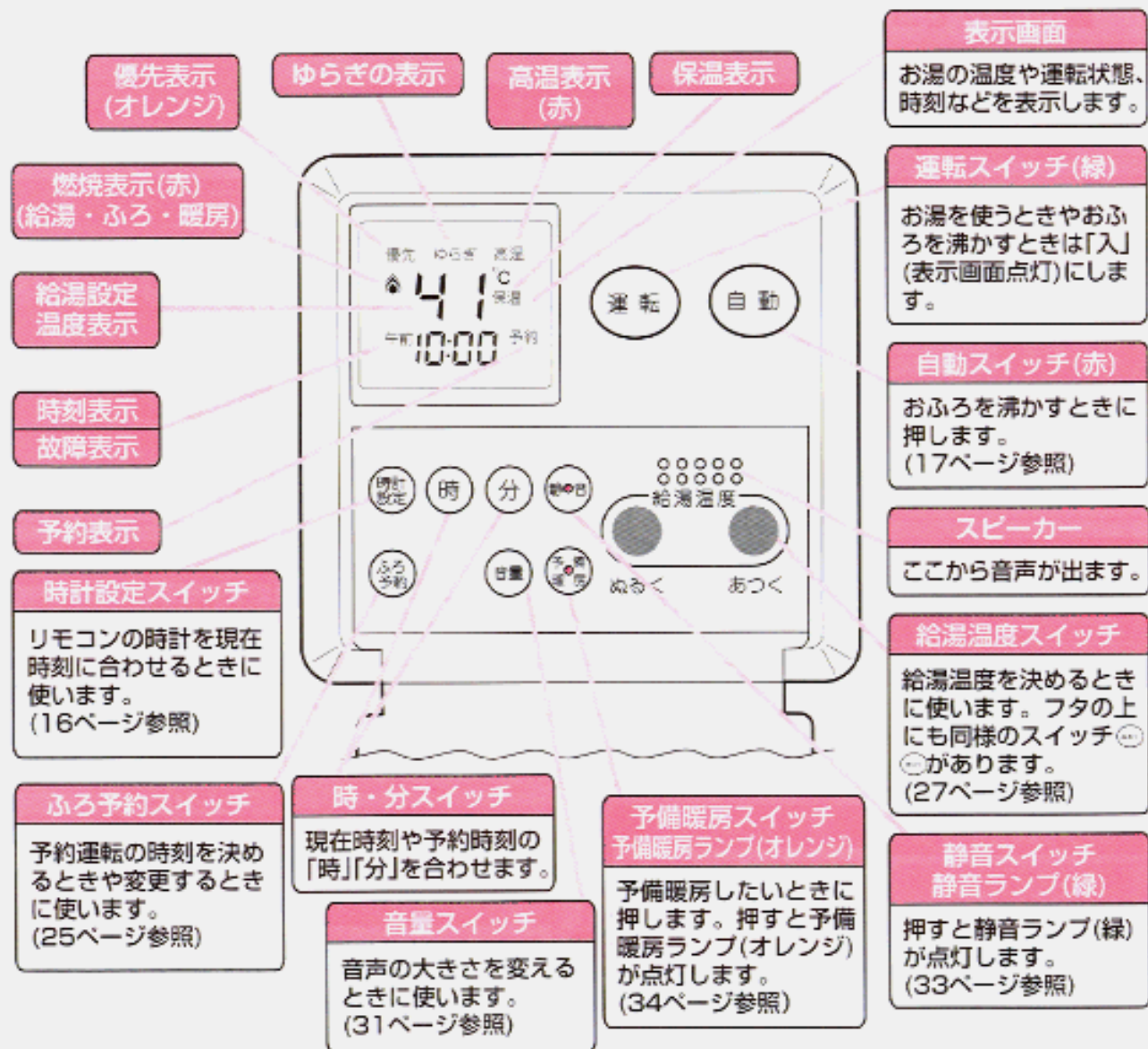


お願い
スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。

各部のなまえとはたらき (台所リモコン・増設リモコン)

■台所リモコン (MC-72V2) …予備暖房スイッチ付き

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

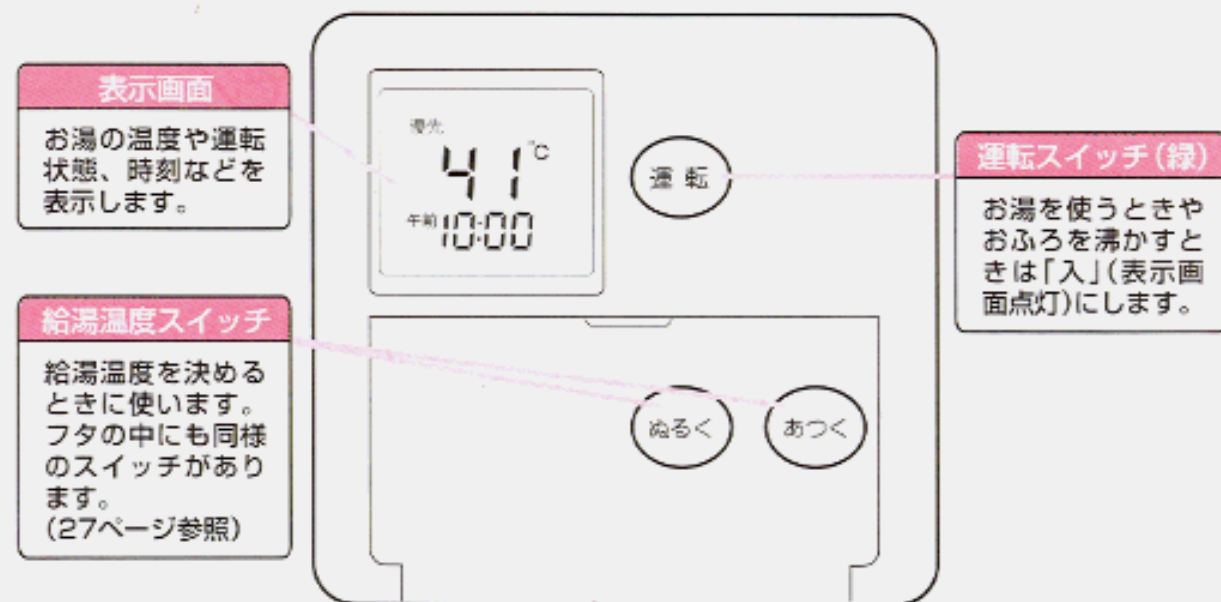


スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音およびお風呂への湯はり完了の音楽は、給湯温度調節スイッチ(○)2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■増設リモコン (SC-70)

- 洗面所やシャワー室にこのリモコンを取り付ければ手もとで給湯温度を変えることができる便利なリモコンです。
- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



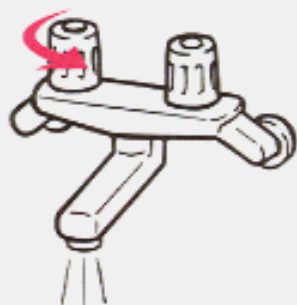
はじめてお使いのときは、まず…

1 給水元栓を全開にします。



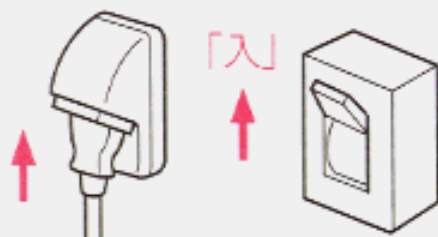
機器の下部

2 給湯栓を開けて、水が出ることを確認してから閉めます。 (すべての給湯栓について)



お湯の使用場所

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。 (分電盤の専用スイッチを「入」にしてください。)



機器付近の壁・分電盤

4 ガス栓を全開にします。



機器の下部

使用方法① 時計の合わせかた

台所リモコンで操作します。

- ・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。(予約運転もできません)
- ・現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

1 電源プラグをコンセントに差します。

- ・電源プラグを差し込む(または分電盤の専用スイッチを「入」にする)と、右図の表示が点滅します。



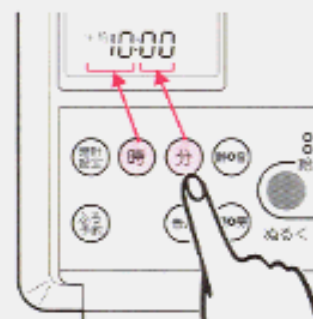
2 台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。

- ・時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が「0:00」となり点滅します。



3 時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。

- ・時・分スイッチを押しながら現在の時刻を画面に表示します。
- ※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



4 時計設定スイッチを再度押します。

- ・時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
- ・以上で時刻合わせは完了です。運転スイッチを「入」にすると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。
- ※運転スイッチを「切」にすると、台所・増設リモコンでは時刻表示だけが点灯した状態となり、浴室リモコンではすべての表示が消灯します。



- ・午前と午後を間違えないようご注意ください。
- ・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には「-:-」の表示に戻ります。再度時刻を合わせてください。

使用方法② 自動運転のしかた

浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。

(BC-71V2)



(BC-60V2)



1 浴槽に排水栓とフタをします。



浴槽の排水栓がしっかりはめてあるか確認してください。

フタも忘れずに!

・おふろの温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、19～21ページをご覧ください。
・自動湯はり中には循環アダプターから泡が出てくる場合があります。

2 運転スイッチを押します。

・表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

BC-60V2以外
のリモコン

浴室リモコン
BC-60V2
(フタの中)

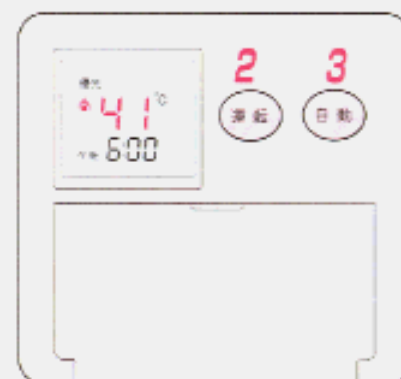


3 自動スイッチを押します。



・音声で「湯はりします」とお知らせして自動スイッチが赤く光り、浴槽に湯はりを始めます。このとき表示画面には上図の表示が出ます。また、湯はり完了の約5分前には「残りおよそ5分でおふろが沸きます」とお知らせします。(注) 残り湯があるときに自動運転をした場合、完了5分前のお知らせはしません。

(MC-□□V2)



・おふろの温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、19～21ページをご覧ください。
・自動湯はり中には循環アダプターから泡が出てくる場合があります。

・湯はりが終わると音楽が鳴り、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。また、表示画面には右図のような保温の表示が出ます。
・保温の表示が出ている間は、お湯の温度が下がると自動的(注)においだしします。この保温時間は20ページの保温時間スイッチで決めます。

(注) ふろ設定温度などによって異なりますが、約10～40分ごとにふろ温度をチェックして、設定温度よりゆるくなっていけば自動的においだしします。

・保温時間が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチ(赤)も消えます。保温を途中で止めたいときは、自動スイッチ(赤)を押して消灯させてください。
・湯はり運転中に給湯(シャワー)を使用すると湯はりが中断され、給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ます。お湯を使い終わると湯はり運転を再開します。
・保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、おいだしスイッチ(22ページ参照)を押すか、ふろ温度スイッチの▲を押してふろ設定温度を上げてください。
・残り湯で循環アダプターがかくれている場合、残り湯の分だけ水位が高くなり、お湯があふれる場合があります。
※「おふろが沸きました」とお知らせした後、しばらく沸きあげ運転を行っていることもあります。
・残り湯で循環アダプターがかくれている場合、水位が多少バラツキます。
※特に残り湯の温度がふろ温度設定に近いときは、約16リットルだけ湯はりし、設定した量になりません。



・湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れないでください。
・浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチ(赤)が消灯していることを確認してから行ってください。
・自動スイッチの「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
・保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、たし湯スイッチ(24ページ参照)を押してください。約20リットルのお湯をたします。



使用方法③

ふろ温度の調節方法

浴室リモコンで操作します。

(BC-71V2)



(BC-60V2)



1 表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

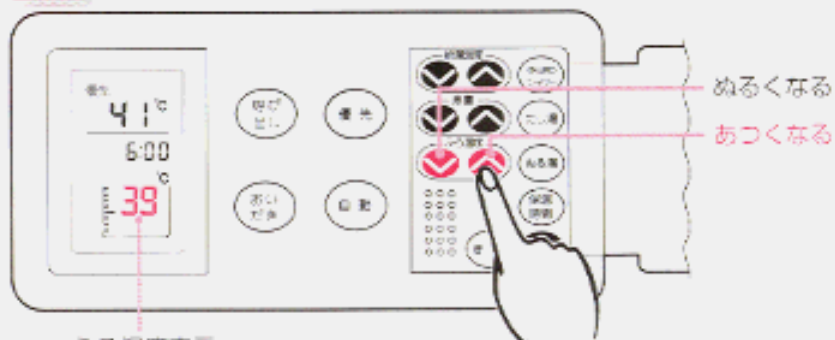
BC-71V2



BC-60V2
(フタの中)

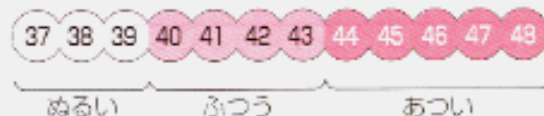


2 浴室リモコンのフタの中にあるふろ温度調節スイッチを押します。



ふろ温度表示

- ▲を押すと上がるメロディーと共に「ふろ温度をあつく」とお知らせします。
- ▼を押すと下がるメロディーと共に「ふろ温度をぬるく」とお知らせします。
- 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。
1℃きざみで一回スイッチを押すと1℃変わります。
押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを一回ずつ押してください。
※温度表示はめやすです。



- ★あとは自動スイッチを押すと、設定した温度で湯はりして、自動的にストップします。

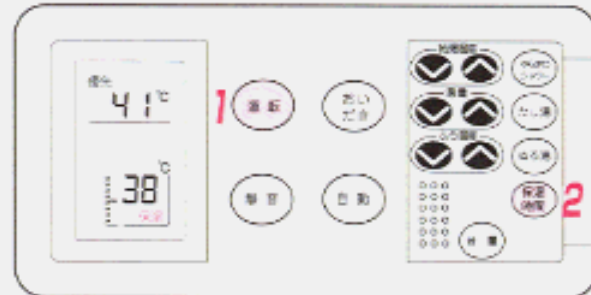


使用方法④

保温時間の変更方法

浴室リモコンで操作します。

(BC-71V2)



(BC-60V2)



1 表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

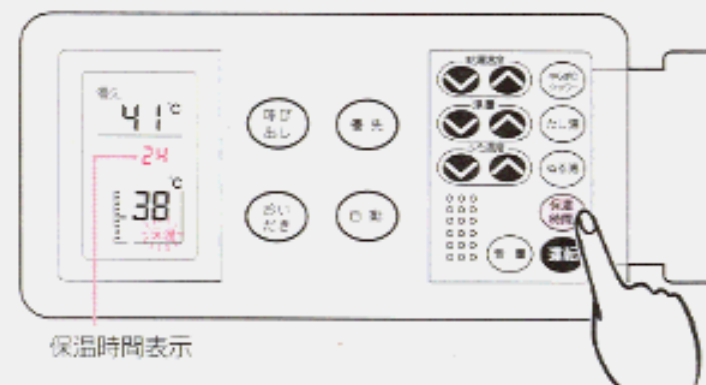
BC-71V2



BC-60V2
(フタの中)



2 浴室リモコンのフタの中にある保温時間スイッチを押します。

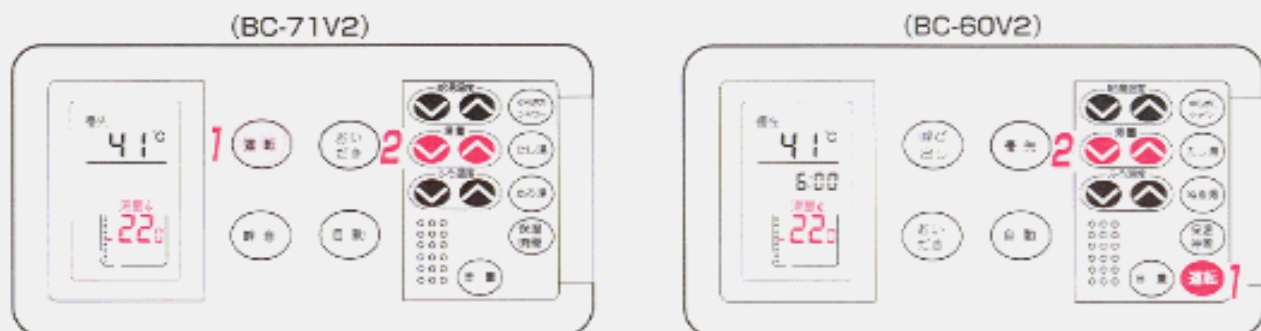


保温時間表示

- 音声で「保温時間を変更できます」とお知らせすると共に、表示画面の時刻表示部に現在設定されている保温時間が約5秒間表示され、保温の表示が点滅します。はじめは4時間(表示は4Hとなり、Hは時間の単位を表わします)に設定されています。
- 保温時間が表示されている間にもう一度保温時間スイッチを押すと、数字が4→2→1→0→8→6→4(単位はすべて時間です)の順に切り替わりますので、お好みの保温時間にしてください。このとき音声で「保温時間を変更されました」とお知らせします。上図は2時間に設定した場合の例です。
- 保温時間を0時間にセットすると、音声で「保温しません」とお知らせします。
- 最後に保温時間スイッチを押してから約5秒で、表示が時刻表示に戻ります。これで設定完了です。

使用方法⑤ 湯はり量(水位)の調節方法

浴室リモコンで操作します。



1 表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にある湯量スイッチを押します。

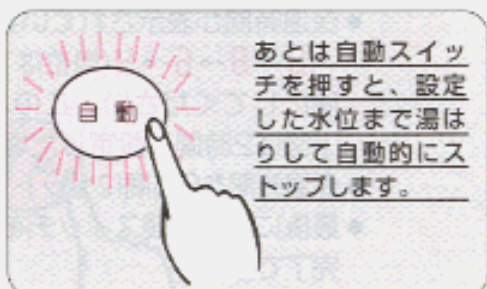


水位表示 湯量表示

- お風呂の湯はり量(水位)とは、自動スイッチを押したときに浴槽に湯はりするお湯の量をいいます。
- はじめて電源を「入」にしたとき、湯量は200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目(赤い線)で示されます。
- 湯量スイッチの▲を押すたびに水位表示は1目盛ずつ上がり、湯量は上表のようにふえていきます。このとき上がるメロディーと共に音声で「湯量を多く」とお知らせします。ただし、お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときには▲スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。また、400および990リットルに設定したとき、水位表示は表示されません。
- 湯量スイッチの▼を押すたびに水位表示は1目盛ずつ下がり、湯量は上表のようにへっていきます。このとき下がるメロディーと共に音声で「湯量を少なく」とお知らせします。ただし80リットルや60リットルに設定するときには▼スイッチを1秒以上押し続けてください。
- 湯量スイッチを押してから約5秒間は表示画面のふろ温度が上図のような湯量表示に変わります。上図は湯量を220リットルに設定した場合の例です。湯量表示は約5秒たつと自動的にふろ温度表示に戻ります。

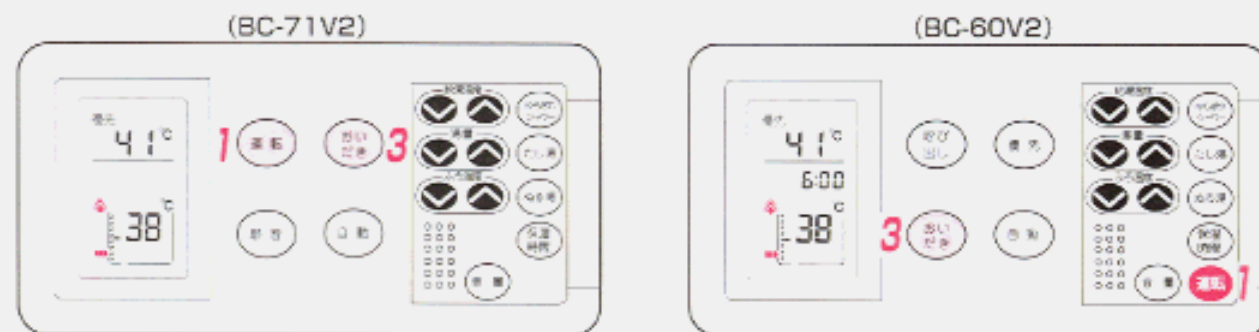
湯量 (リットル)	水位表示 (下から)
(990)	表示なし
(400)	表示なし
350	12
300	11
280	10
260	9
240	8
220	7
200	6
180	5
160	4
140	3
120	2
100	1
80	(1)
60	(1)

▲を押すとふえる
初期設定
▼を押すとへる



使用方法⑥ おいだししたいときは

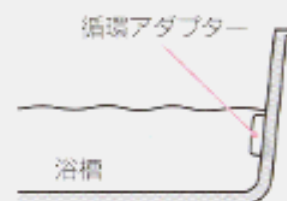
浴室リモコンで操作します。



1 表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

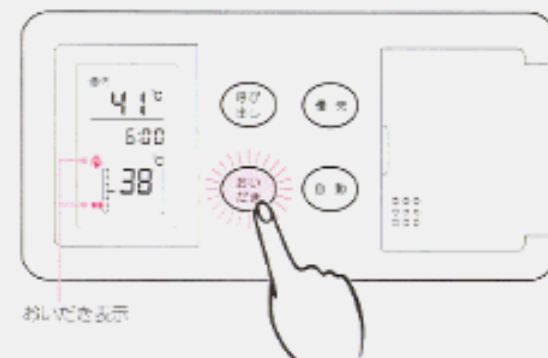
2 浴槽に、循環アダプターの上までお湯(水)が入っていることを確認します。



- 循環アダプターの上までお湯(水)が入っていないときにおいだしスイッチを押しても、約6リットル湯はり後おいだしスイッチが消灯しておいだし運転に入りません。前日の残り湯を沸かし直すときなどは、必ず循環アダプターより上までお湯(水)が入っていることを確認してください。

3 浴室リモコンのおいだしスイッチを押します。

- おいだしスイッチが緑色に光り、約6分間おいだしします。このとき表示画面には右図のおいだし表示が出ます。途中で止めたいときはもう一度おいだしスイッチを押してください。
- 水から沸き上げる場合など、約6分経過しても設定温度にならない場合は、ふろ設定温度までおいだしします。



おいだし運転時には、循環アダプターから泡が出てくることがあります。また循環アダプターからはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

お願い

使用方法⑦ お風呂をぬるくするには

浴室リモコンで操作します。

(BC-71V2)



(BC-60V2)



1 表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

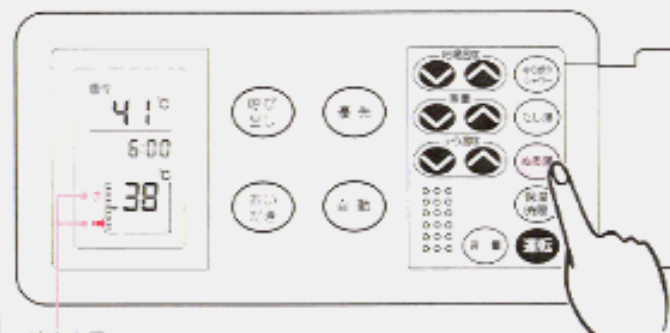
BC-71V2



BC-60V2
(フタの中)



2 浴室リモコンのフタの中にあるぬる湯スイッチを押します。



注水表示

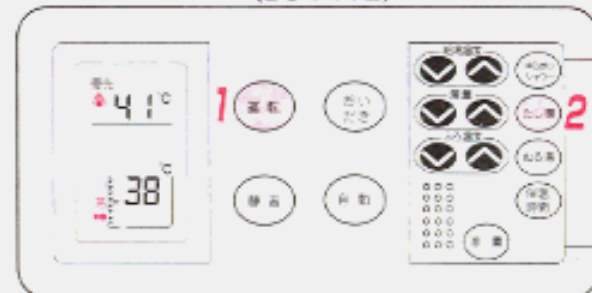
- 給湯(シャワー)使用中や「ゆらぎ」の表示(29ページ参照)点灯中は、ぬる湯運転は一時中断されます。
- ぬる湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、ぬる湯運転は一時中断され、注水表示は静止状態になります。このとき給湯栓からは水が出ることもあります。
- ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

- 浴槽に約10リットル注水します。
(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)
- ぬる湯運転中は上図の注水表示が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度ぬる湯スイッチを押します。
ぬる湯運転が終わります。
- ぬる湯運転が終わると、注水表示が消えます。

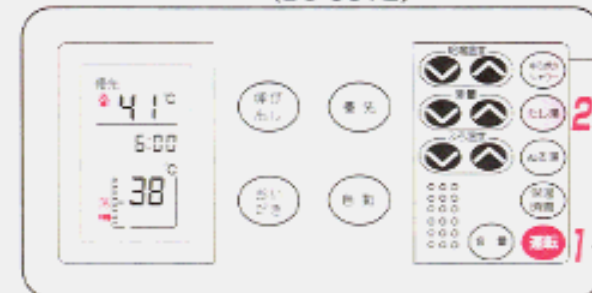
使用方法⑧ お湯をふやしたいときは

浴室リモコンで操作します。

(BC-71V2)



(BC-60V2)



1 表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

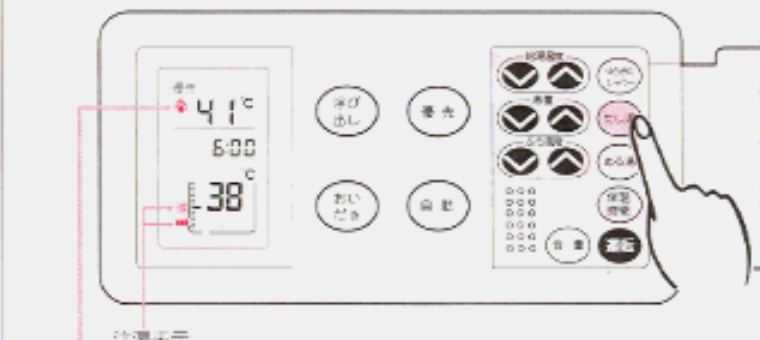
BC-71V2



BC-60V2
(フタの中)



2 浴室リモコンのフタの中にあるたし湯スイッチを押します。



注湯表示
給湯燃焼表示

- 給湯(シャワー)使用中や「ゆらぎ」の表示(29ページ参照)点灯中は、たし湯運転は一時中断されます。
- たし湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、たし湯運転は一時中断され、注湯表示は静止状態になります。このとき給湯栓からはふる設定温度のお湯が出ることもあります。
- たし湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

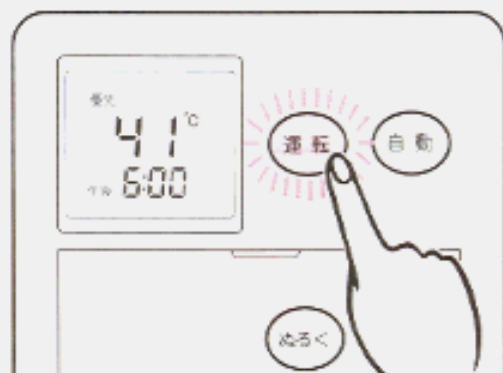
- 浴槽にふる設定温度(上の例では約38℃)のお湯約20リットルを湯はりします。
(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)
- たし湯運転中は上図の注湯表示と給湯燃焼表示が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度たし湯スイッチを押します。
たし湯運転が終わります。
- たし湯運転が終わると、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。

使用方法⑨

好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた

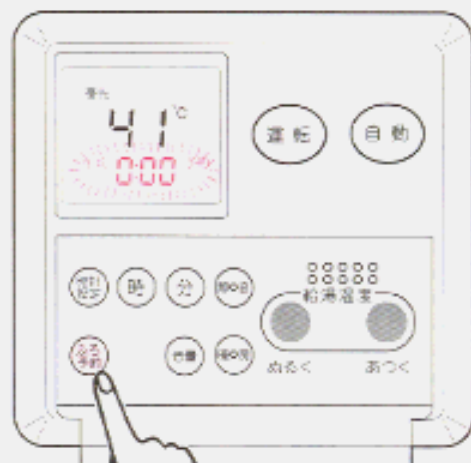
台所リモコンで操作します。

1 運転スイッチを押します。



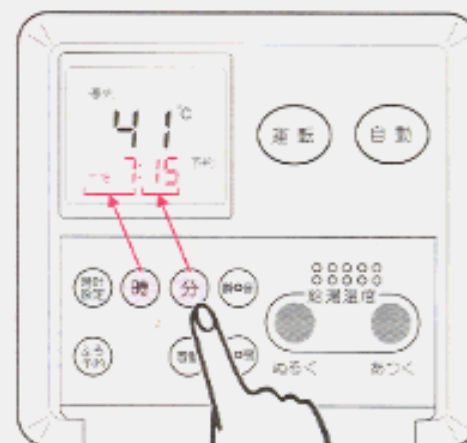
- 表示画面が点灯し、運転スイッチが緑色に光ります。時計の現在時刻が合っているか確認してください。

2 台所リモコンのフタの中にあるふろ予約スイッチを押します。 (続いて約10秒以内に3の操作に移ってください)



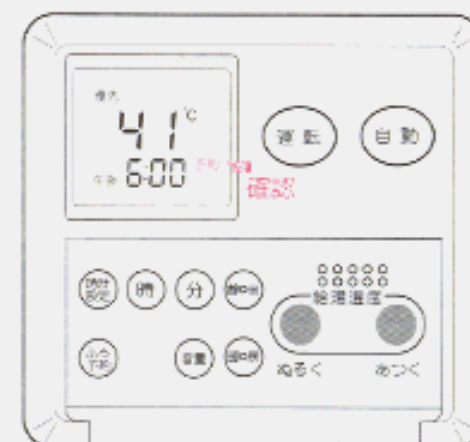
- ふろ予約スイッチを押すと表示画面に「予約」の文字と午前0:00が点滅します。

3 時・分スイッチで湯はり完了時刻を設定します。



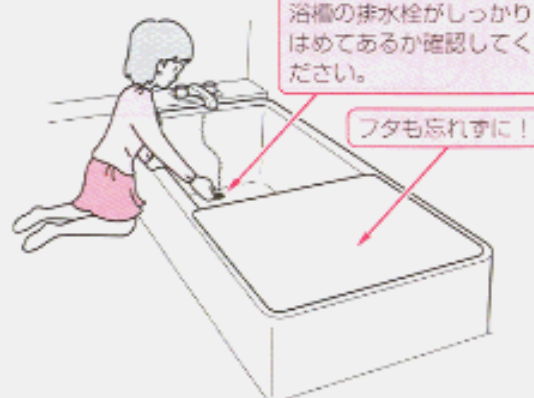
- 湯はり完了時刻を、時・分スイッチで表示画面に表示させます。(午前・午後に注意!)
- 押し続けると連続的に数字が変わります。
- 上図は午後7時15分に湯はり完了したい場合の例です。

4 そのまま約10秒お待ちください。



- 約10秒後に表示が現在時刻に戻り、「予約」表示が点灯して予約運転に入ります。(予約した時刻に沸きあがるよう、自動的に湯ほりを始めます)
- 予約運転を解除したいときは、もう一度ふろ予約スイッチを押して「予約」表示を消灯させてください。

5 浴槽に排水栓とフタをします。



- 運転スイッチは「切」にしないでください。予約運転がキャンセルされ、「予約」表示が消灯します。

6 おふろが沸きあがると音声でお知らせします。

- 湯ほりが完了して予約した時刻になると音楽が鳴り、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。このとき表示画面には、下図のような「保温」の表示が出て保温運転に入ります。



(保温時間については20ページをご覧ください)

3で決めた予約時間は運転スイッチを「切」にしても機器が記憶しています。予約時間を確認したいときは、運転スイッチが「入」で「予約」の表示が消灯しているときにふろ予約スイッチを押してください。約10秒間予約時刻が表示され、そのまま予約運転に入ります。予約運転を行わないときは、もう一度ふろ予約スイッチを押して「予約」表示を消灯させるが、運転スイッチを一旦「切」にしてください。

- 浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
- 予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分以降に設定してください。30分以内になると、浴槽が大きいときや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯ほりが完了しないことがあります。
- 予約の変更はまず運転スイッチを「切」にしてから上記の手順で予約を直ししてください。

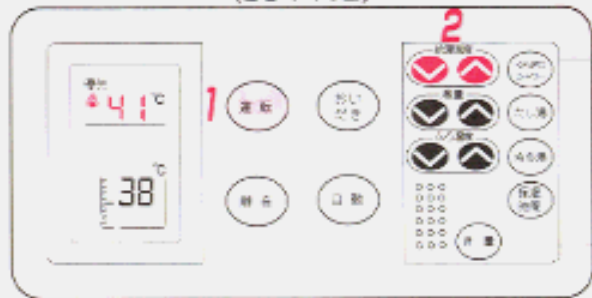


使用方法⑩

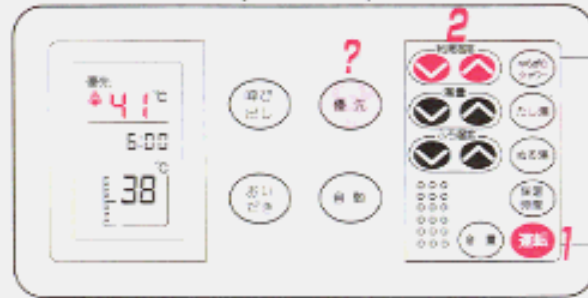
シャワー・台所・洗面 所などの給湯温度の調節

どのリモコンでも操作できます。ただし増設リモコンからは音声は出ません。

(BC-71V2)



(BC-60V2)



1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合



- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合



- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また浴室リモコンBC-60V2では優先スイッチがオレンジ色に光ります。

2 給湯温度スイッチで温度を決めます。

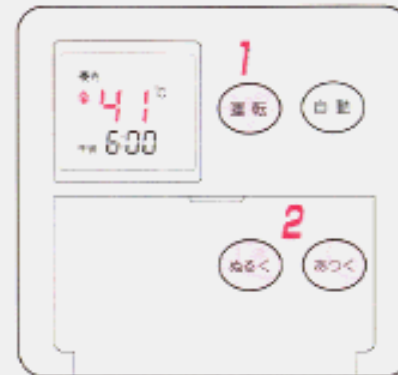
浴室リモコン (フタの中) 台所リモコン 増設リモコン



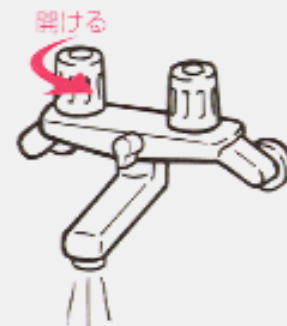
- 37℃から60℃まで上記の14段階に設定できます。温度は表示画面に表示されます。下図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。



- やを押すと上がるメロディーと共に「あつく」とお知らせします。
- やを押すと下がるメロディーと共に「ぬるく」とお知らせします。
- 給湯設定温度を60℃にセットすると「あついお湯が出ます」とお知らせし、表示画面は上図のような高温表示(赤)が点灯して注意を促します。
- スイッチを押し続けると45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。



3 給湯栓を開けばお湯が出ます。



- お湯を使っている間は、表示画面に下図のような燃焼表示が点灯します。



- 湯量を絞りすぎる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。

- お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- 湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出る場合がありますので、湯量を絞ってお使いください。
- 給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりもあついお湯が出る場合があります。
- リモコンから出る音声について詳しくは32ページをご覧ください。
- 湯はり中は、リモコンの表示とは異なる温度のお湯が出る場合があります。

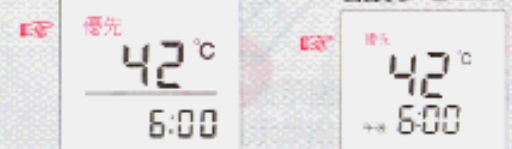
警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

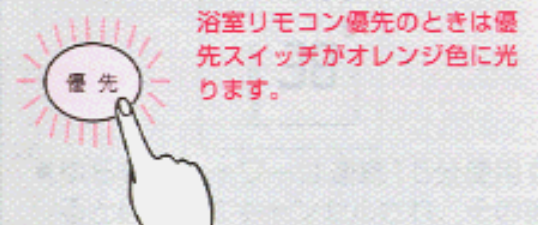
? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない?

- 給湯温度が調節できるのは、表示画面に「優先」の表示が出ているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐためです。「優先」表示が点灯していないリモコンで給湯温度スイッチを押すと、音声で「給湯温度は変更できません」とお知らせします。(増設リモコンを除く)

浴室リモコン 台所リモコン 増設リモコン



- この優先権を切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一回押すたびに、優先権が浴室リモコン→台所および増設リモコン→浴室リモコン...と交互に切り替わります。



使用方法⑪ ゆらぎのシャワーの使い方

浴室リモコンで操作します。

(BC-71V2)



(BC-60V2)

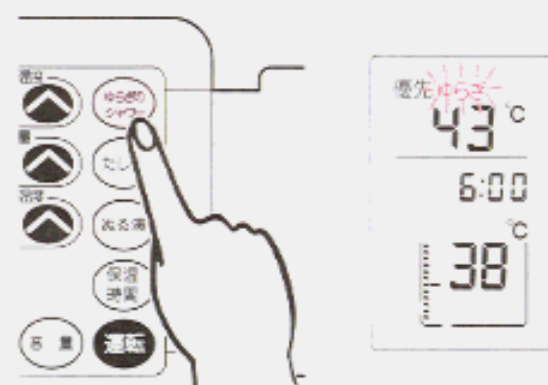


1 表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

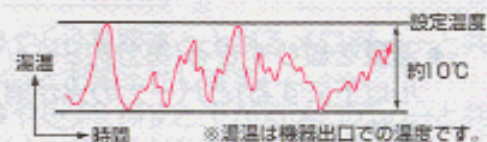


2 ゆらぎのシャワースイッチを押します。



- 表示画面にゆらぎの表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。

- ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



- 湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。

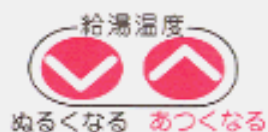
警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - 妊娠中の方
 - 医者から入浴を禁じられている方
 - お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - 高血圧の方/体力の弱っている方/体調の悪い方

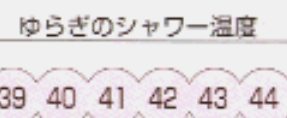
注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

3 給湯温度スイッチでシャワーの温度を決めます。



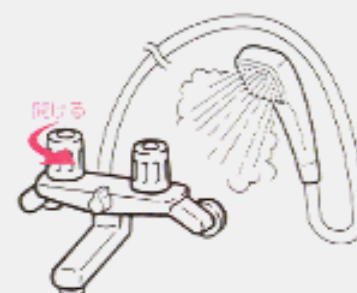
- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。



- 給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

- ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。
- リモコンがマルチ設置の場合、ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所(および増設)リモコンに移り、給湯設定温度も台所(および増設)リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

4 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーが楽しめます。



- このとき表示画面には下図のような給湯燃焼表示が出ます。

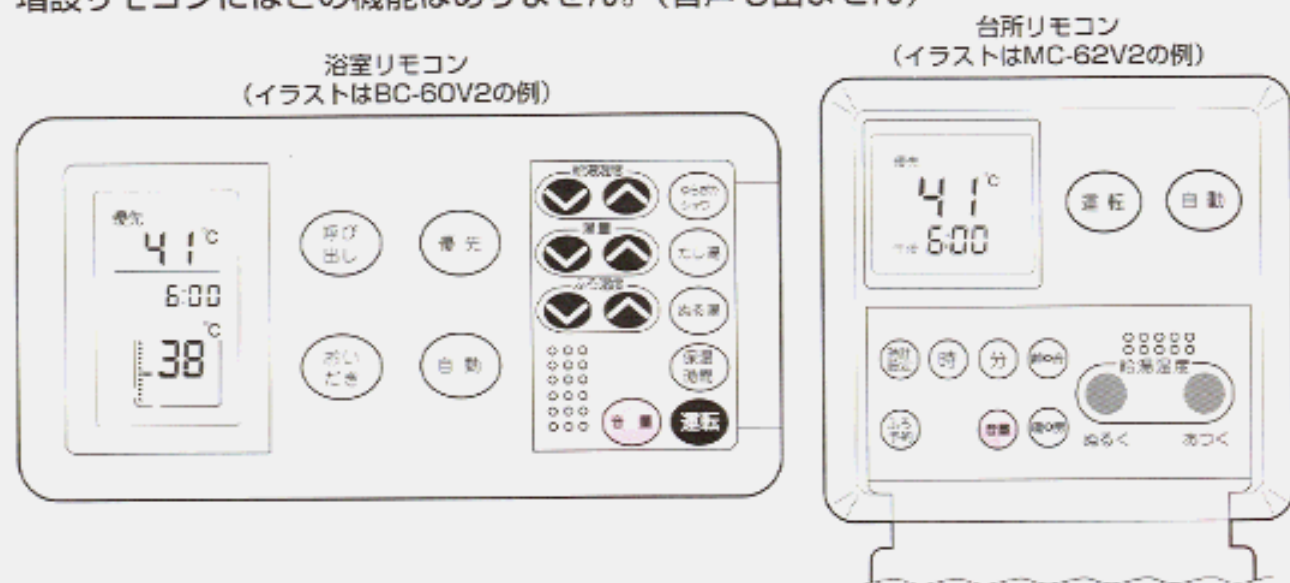


- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は3で設定した温度のお湯が出ます。またシャワー栓を閉めるとゆらぎのシャワーは自動的に終了し表示画面のゆらぎの表示が消えます。

使用方法⑫

音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるには

浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。
各リモコン別々の音量にセットすることができます。
増設リモコンにはこの機能はありません。(音声も出ません)



音声を変えたいリモコンの音量スイッチを押します。

※運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。



- 音声はお買い上げの際には中(標準)にセットされています。音量スイッチを1回押すと「音声は大です」とお知らせして最大音量にセットされます。もう1回押すと「音声を消します」とお知らせして音声・湯はり完了の音楽とも出なくなります。以下1回押すたびに下表のように音声と湯はり完了の音楽の音量が変わります。

音量スイッチを押したときにお知らせする音声	音声	湯はり完了の音楽
初期設定	(ビッ) 音声は標準です	中
1回押し	(ビッ) 音声は大です	大
もう1回	(ビッ) 音声を消します	なし
もう1回	(ビッ) 音声は小です	小

もう1回押すと音声は中(標準)となり、以後上記を繰り返します。

●各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。

操作するスイッチ・条件等		浴室リモコンから出る音声 ()内は同時に出る電子音等	台所リモコンから出る音声
運転(「入」にする)	給湯温度が60℃以外 給湯温度が60℃のとき	(ビッ)	あつにお湯が出ます
浴室→台所へ優先切替	給湯設定温度変化なし	(ビッ)あつにお湯が出ます	あつにお湯が出ます
	給湯設定温度変化あり	(ビッ)あつにお湯が出ます (ビッ)給湯温度が変更されました	あつにお湯が出ます 給湯温度が変更されました
優先	給湯設定温度変化なし	(ビッ)あつにお湯が出ます (ビッ)給湯温度が変更できます	あつにお湯が出ます
	給湯設定温度変化あり	(ビッ)あつにお湯が出ます (ビッ)給湯温度が変更できます	あつにお湯が出ます
給湯温度▲	浴室リモコン優先のとき	(上がるメロディー)あつく	給湯温度が変更されました
給湯温度(60℃に設定)	台所リモコン優先のとき	(上がるメロディー)あつにお湯が出ます	あつにお湯が出ます
給湯温度▼	浴室リモコン優先のとき	(下がるメロディー)ぬるく	給湯温度が変更されました
給湯温度▲または▼	台所リモコン優先のとき	給湯温度は変更できません	給湯温度が変更されました
自動	湯はり終了5分前	(ピーピーと約5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます	(ピーピーと約5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます
	自動湯はり終了時	(音楽)おふろが沸きました	(音楽)おふろが沸きました
	湯はり終了時	(ビビビビッと約5回)	(ビビビビッと約5回)
	おいだき	スイッチを押したとき	(ビッ)
たし湯	スイッチを押したとき	(ビッ)	
ぬる湯	スイッチを押したとき	(ビッ)	
ゆらぎのシャワー	スイッチを押したとき	(ビッ)	
ふる温度	▲	(上がるメロディー)ふる温度をあつく	
	▼	(下がるメロディー)ふる温度をぬるく	
湯量	▲	(上がるメロディー)湯量を多く	
	▼	(下がるメロディー)湯量を少なく	
保温時間	1回押し	(ビッ)保温時間が変更できます	
	0時間以外	(ビッ)保温時間が変更されました	
	0時間	(ビッ)保温しません	
音量	初期設定	(ビッ) 音声は標準です	
	1回押し	(ビッ) 音声は大です	
	もう1回	(ビッ) 音声を消します	
	もう1回	(ビッ) 音声は小です	
呼び出し		(押ししている間ピーピーッ)	(ピーピービビビビと約5回)

操作するスイッチ・条件等		台所リモコンから出る音声 ()内は同時に出る電子音等	浴室リモコンから出る音声
運転(「入」にする)	給湯温度が60℃以外 給湯温度が60℃のとき	(ビッ)	あつにお湯が出ます
給湯「あつく」	台所リモコン優先のとき	(上がるメロディー)あつく	給湯温度が変更されました
給湯(60℃に設定)	浴室リモコン優先のとき	(上がるメロディー)あつにお湯が出ます	あつにお湯が出ます
給湯「ぬるく」	浴室リモコン優先のとき	(下がるメロディー)ぬるく	給湯温度が変更されました
給湯「あつく」または「ぬるく」	浴室リモコン優先のとき	給湯温度は変更できません	給湯温度が変更されました
自動	湯はり終了5分前	(ピーピーと約5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます	(ピーピーと約5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます
	自動湯はり終了時	(音楽)おふろが沸きました	(音楽)おふろが沸きました
	湯はり終了時	(ビビビビッと約5回)	(ビビビビッと約5回)
	おいだき	スイッチを押したとき	(ビッ)
音量	初期設定	(ビッ) 音声は標準です	
	1回押し	(ビッ) 音声は大です	
	もう1回	(ビッ) 音声を消します	
	もう1回	(ビッ) 音声は小です	
時計設定・時・分	スイッチを押したとき	(ビッ)	
ふる予約	スイッチを押したとき	(ビッ)	
静音・暖房・予備暖房	スイッチを押したとき	(ビッ)	

使用方法 13 暖房の使い方

放熱器や床暖房コントローラで操作します。

△注意

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。
- パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間、座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。
 - ・乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かさない方
 - ・疲労の激しいときや深酒をしたとき
 - ・皮膚の弱い方

暖房する部屋の放熱機や床暖房コントローラの運転スイッチを「入」にし、温度調節つまみをお好みの温度にします。

(放熱器(暖房)の取扱説明書もご覧ください)

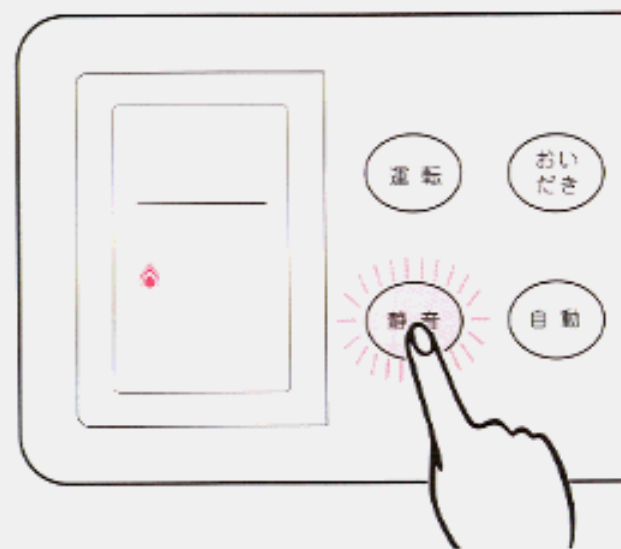
- 暖房運転中は表示画面に暖房燃焼表示(△)が点灯します。(時刻表示は台所リモコン設置時のみ)

■静音スイッチの使い方(すべての台所リモコンと浴室リモコンBC-71V2にあります)

台所リモコンの場合



浴室リモコン(BC-71V2)の場合



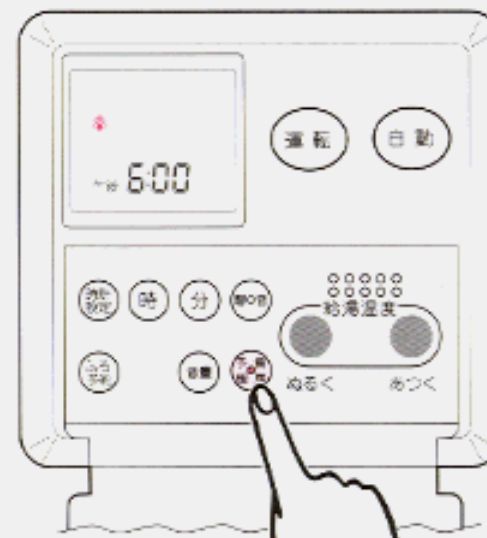
- 暖房開始時の運転音を下げても運転します。(このとき、暖房能力は少し低下します)
 - 静音運転中は静音スイッチ中央の静音ランプ(緑)が点灯します。また、BC-71V2の場合は静音スイッチがオレンジ色に光ります。
- ※静音スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。
 ※通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、「静音」スイッチを押すことで暖房能力を少し低下させ、運転音を下げることができます。

■暖房スイッチの使い方(MC-62V2のみ)



- 放熱機や床暖房コントローラの運転スイッチの「入」「切」で機器の暖房運転ができない場合は、台所リモコンのフタの中にある暖房スイッチを「入」にしてから放熱機を操作してください。
 - 暖房スイッチが「入」のときは、暖房スイッチ中央の暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。
- ※暖房スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。

■予備暖房スイッチの使い方(MC-72V2のみ)



- 予備暖房に対応している浴室乾燥機を使用している場合、この予備暖房スイッチで運転の「入」「切」ができます。
 - 予備暖房スイッチが「入」のときは、予備暖房スイッチ中央の予備暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。
- ※予備暖房スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。
 ※予備暖房運転には、システムに対応した浴室暖房乾燥機が必要です。



- お願い
- 運転開始は入浴される約30分前から行ってください。
 - 予備暖房時間は、浴室の種類や大きさ・気温や湿度によって異なります。浴室暖房乾燥機のリモコンで設定調整してください。

予備暖房運転とは

冬期の一番ぶろのように浴室が冷えているとき、入浴前に予備暖房をしておく、温風によって浴室を暖め、入浴時に感じる肌寒さをやわらげてくれます。

冬期の凍結による破損防止について

●暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

△注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（-15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その1では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その2、その3の方法を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

暖房の凍結予防について

- 外気温が0℃近くまで下がってくると、自動的にポンプが運転し、暖房燃焼して暖房水を循環させて、凍結を予防します。（電源プラグをコンセントから抜かないでください）
- 「※」スノーマークがある放熱器は運転つまみをスノーマークに合わせてください。
- 不凍液を入れる方法もあります。



対策その1

凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

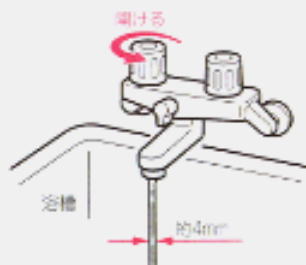
- 操作のしかた
- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ・暖房側）が組み込まれています。
 - 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意ください！
 - 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。このため寒冷時には、「浴槽の残り湯を捨てず、そのまま」にしておいてください。また、水位が循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしておいてください。

対策その2

給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ・暖房側はポンプ運転により凍結を予防しますので、上記対策その1同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環アダプターより5cm以上上まで残り湯があることを確認してください。

- 操作のしかた
- ①リモコンの運転スイッチを「切」にします。
 - ②ガス栓が全開になっていることを確認してください。（暖房の凍結予防のため）
 - ③おふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を流しておいてください。
- ※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
※サーモカーンやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。



△注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分くらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモカーンやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

対策その3

水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの「水抜き」を行ってください。
- ※給湯使用後は給湯器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

- ※暖房側の「水抜き」は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを「切」にする）ときのみ行ってください。
- 不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルでわかります。

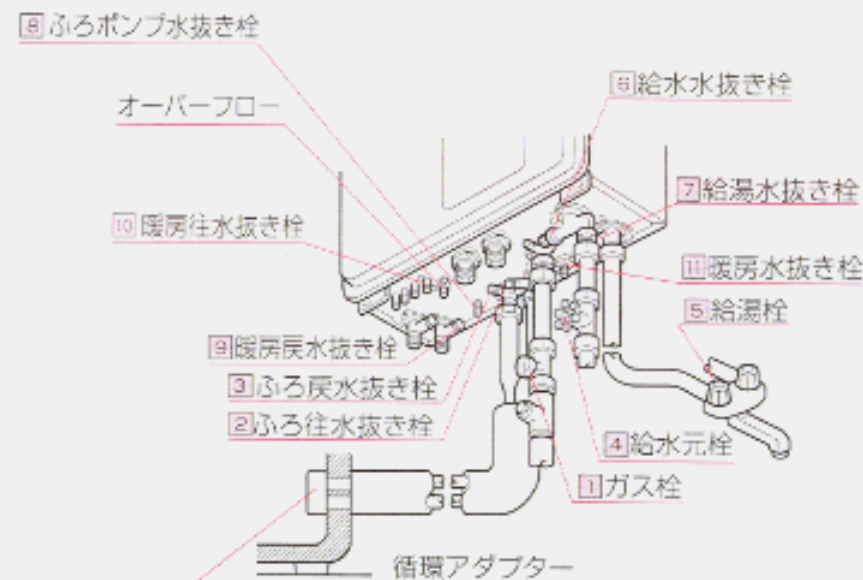


ラベル
不凍液が入っています
または
不凍液が入っていません
が張ってあります。

■給湯側・ふろ側で行います。

1. 給湯側の水抜き

- ①ガス栓Ⅰを閉めてください。
- ②給水元栓Ⅳを閉めてください。
- ③給湯栓Ⅴをすべて（シャワーなどを含む）開けてください。
- ④給水水抜き栓Ⅵ、給湯水抜き栓Ⅶを開けてください。



2. ふろ側の水抜き

- ①ガス栓Ⅰを開けてください。
- ②給水元栓Ⅳが閉めてあることを確認してください。
- ③浴槽の水を排水してください。（浴槽の排水栓を抜いてください）
- ④浴室リモコンのおいだしスイッチを押して（「入」にする）、浴槽の循環アダプターから水（お湯）が出てくることを確認してください。

(暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください)

- ⑤排水が止まったら再度おいだきスイッチを押して(「切」にする)ください。
※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
- ⑥ふろ往水抜き栓②・ふろ戻水抜き栓③・ふろポンプ水抜き栓④を開けてください。
⑦ガス栓①を閉めてください。



・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。
・ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

暖房側の水抜き

- ※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く(分電盤の専用スイッチを「切」にする)ときのみ行ってください。
不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。
- ①ガス栓①が閉めてあることを確認してください。
②給水元栓④が閉めてあることを確認してください。
③暖房水抜き栓⑨・⑩・⑪を開けてください。
※リモコン表示画面に故障表示が点滅しますが異常ではありません。
④電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

1. 機器給湯側に通水してください。

- ①給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
②給水水抜き栓⑥、給湯水抜き栓⑦を閉めてください。
③給水元栓④を全開にしてください。
④給湯栓⑤を開け通水を確認した後、給湯栓⑤を閉めてください。



再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。

2. 機器ふろ側に通水してください。

- ①ふろ往水抜き栓②・ふろ戻水抜き栓③・ポンプ水抜き栓④をすべて閉めてください。
②暖房水抜き栓⑨・⑩・⑪をすべて閉めてください。
③電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)
④ガス栓①を全開にしてください。
⑤リモコンの自動スイッチを押す(「入」にする)と自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。
⑥もう一度自動スイッチを押す(「切」にする)と、湯はりを中止します。
※通水後初めて暖房、自動、おいだきを使用する場合でリモコンの表示画面に故障表示「543」が点滅する場合は暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し電源を一旦「切」にした後再度「入」にしてください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえますか？
 - 機器の外観に異常は見られますか？
 - 機器のまわり、および排気口・排気トップのそばに燃えやすいものはありますか？
 - 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルは販売店でお求めください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へお問い合わせください。



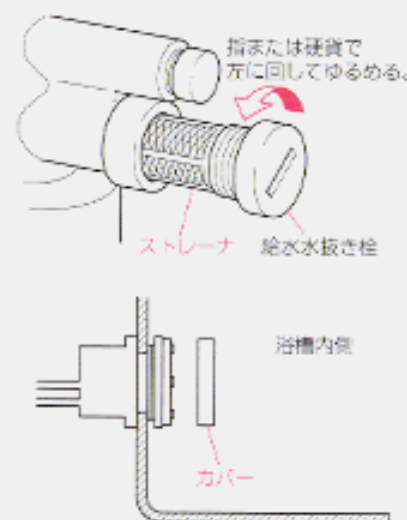
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。洗剤、およびシンナー、ベンジンは使わないでください。
 - 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあつたときはご注意ください。
- ※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。
- 機器の給気口(フロントカバーの穴)がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。
 - 循環アダプターのお手入れは循環アダプターのカバーをはずし、こまめに掃除してください。カバーは手ではずせません。



リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。



故障！とお考えになる前に

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください

こんなとき	ココをチェック
表示画面が点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 停電していませんか。
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。
「自動スイッチ」を押しても動かない。	給水元栓が全開になっていますか。 断水していませんか。
湯はり時間が長くなる	おふろの排水栓はしっかりはまっていますか。 (湯はり中に給湯を使用すると、給湯中は湯はりが停止します)
「給湯燃焼表示」▲が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。
お湯が出ない	給水元栓が全開になっていますか。 断水していませんか。 給湯栓が十分開いていますか。
高温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか。
低温のお湯が出ない	湯温調節は適切ですか。
湯温が変動して安定しない	混合水栓やサーモミキシングバルブをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃に設定してください。 ゆらぎのシャワーになっていませんか。(29ページ参照) 運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確認した後、給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。
「ふろ燃焼表示」▲が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。 浴槽に水が入っていますか。
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか。
浴槽のお湯があつい(ぬるい)	ふろ温度の設定は適切ですか。(19ページ参照)
浴槽のお湯が少ない(多い) 浴槽のお湯があふれる	湯はり量(水位)の設定は適切ですか。(21ページ参照) (リモコンの水位表示はあくまでもめやすであり、実際の水位とは異なります。また、浴槽によっては高い水位に設定するとお湯があふれることもあります)
「暖房燃焼表示」▲が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。

こんなときは故障ではありません。

こんなとき	理由
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとする、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
ゆらぎのシャワーができない ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果を得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。
寒い日排気口・排気筒から白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。
冬期など寒いときおいだきのポンプ・暖房ポンプが自動的に動く、または燃焼する	凍結による破損防止のため、凍結予防運転を行います。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため出湯停止後もしばらく回転しています。
自動運転の途中で燃焼を中断する	浴槽に正確に湯はりをするための間欠運転を行っているためです。(はじめてお使いになるときは、自動運転の水位を確認するため間欠運転を行います)
おいだき運転の途中でポンプが停止し、給湯燃焼表示が点灯する	おいだき運転開始時にふろ水流スイッチが入らない場合、ポンプへの呼び水のため約6リットルのお湯をはるためです。浴槽にお湯(水)がない場合やおいだき配管に空気が溜っていた場合に起こります。
運転終了後しばらくポンプが回る	運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
時刻表示が-:-:-になっている (台所リモコン設置時のみ)	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が-:-:-になります。再度設定しなおしてください。(16ページ以降参照)
表示画面の表示が乱れる	リモコンを乾いた布で拭いた場合、表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常に戻ります。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためときどき回ります。
ときどき(1ヶ月に一度)機器を使用していないのにポンプの回転音(ウーン)がする	暖房回路の空気抜きを行うため、約1ヶ月に一回暖房ポンプが自動的に回転することがあります。異常ではありません。

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

故障！とお考えになる前に

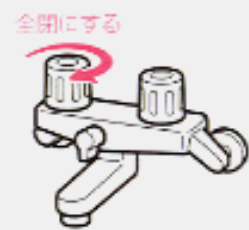
機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、浴室リモコンBC-71V2や台所・増設リモコンでは運転スイッチ(緑)も点滅します。故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1. ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。



機器の下部

2. お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。



3. 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。



4. 再び使用してみてください。

●上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

浴室リモコン



台所リモコン・増設リモコン



故障表示	使用状態
032	自動おしだし、たし湯、ぬる湯
111	給湯自動、たし湯
113	自動おしだし、暖房
121	給湯自動、たし湯
123	自動おしだし、暖房
140	給湯自動、おしだし、たし湯
161	給湯自動(おしだし)、たし湯
173	給湯・暖房自動、おしだし、たし湯、ぬる湯
101	給湯自動

故障表示	使用状態
190	給湯・暖房自動、おしだし、たし湯、ぬる湯
252	自動
310	給湯・暖房自動、おしだし、たし湯、ぬる湯
312	自動おしだし
313	自動おしだし、暖房
321	給湯自動(おしだし)、たし湯
322	自動おしだし
323	自動おしだし、暖房
432	自動

故障表示	使用状態
433	給湯・暖房自動、おしだし、たし湯、ぬる湯
502	自動おしだし、ぬる湯
521	給湯自動、たし湯
523	自動おしだし、暖房
543	給湯・暖房自動、おしだし、たし湯、ぬる湯
611	給湯自動、おしだし、たし湯、ぬる湯
613	給湯自動、おしだし、暖房

故障表示	使用状態
632	自動おしだし
710	給湯自動、おしだし、たし湯、ぬる湯
721	給湯自動(おしだし)、たし湯
723	給湯・たし湯自動、おしだし、暖房
901	給湯自動
991	給湯自動

101を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態ですので、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。

長期間使用しない場合は

■長期間ご使用にならない場合は次のことを行ってください。

1 ガス栓を閉めます。

機器の下部

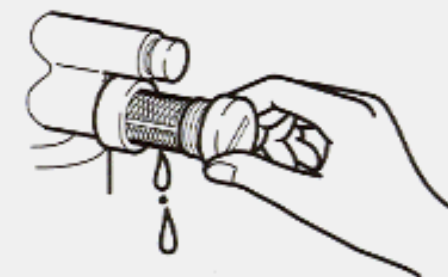


2 給水元栓を閉めます。

機器の下部



3 機器の水抜きをします。
(36・37ページ参照)

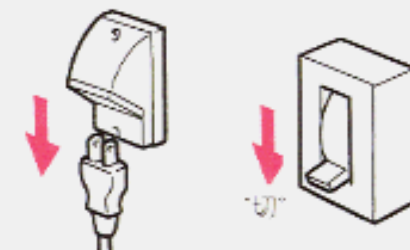


4 電源プラグを抜きます。
(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。)

△注意

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

機器付近の壁・分電盤



主な仕様

品名	HT-2899AFS-SW.Q HT-2899AF-SG HT-2899AF-SW.Q 135-4028 RUFH-V1610SAFF2-3 RUFH-V1611SAFF RUFH-V1611SAFF2-3 RUFH-V1610SAFF(AFF)
設置方式	屋内設置
外形寸法(mm)	幅480×奥行200×高さ750
質量(kg)	37
給湯	浴室リモコン 湿度設定可変型(約37℃~約48℃、約50℃、約60℃) 台所リモコン 湿度設定可変型(約37℃~約48℃、約50℃、約60℃)
ふろ	湿度設定可変型(約37℃~約48℃)
暖房	2温度型は約80℃および約60℃、1温度型は約80℃
点火方式	AC100V連続放電式(ダイレクト点火)
最低作動水圧	10kPa(約0.1kgf/cm ²)
ガス	20A(R3/4)オネジ
給水・給湯	15A(R1/2)オネジ
暖房(行き・戻り)	SW.Qの低圧仕、CHジョイント用継手、左記以外:20A(G3/4)
ふろ(行き・戻り)	15A(R1/2)オネジ
電源	AC100V
リモコン側	DC24V以下
消費電力	無負荷時 5 同時使用 265/325 (50/60Hz) 凍結予防ヒータ 142
安全装置	VCT(2心)2.0m/VCTまたはVCTF(2心) 流水検知装置(水量センサ) 返気検知装置(回転数検知方式) 空焚安全装置(水位電極) 凍結予防装置(電気ヒータ+ふろポンプ運転+暖房機運転) 炎検出装置(フレームロッド方式) 漏電安全装置(漏電遮断器) 過熱防止安全装置(ハイリミットスイッチ、温度ヒューズ) 過圧防止安全装置(スプリング式) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ)

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	1時間当りのガス消費量			出湯能力(能力最大)	
	同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
13A	47.9kW(41,200kcal/h)	34.9kW(30,000kcal/h)	13.0kW(11,200kcal/h)	16.0	10.0
12A	44.7kW(38,400kcal/h)	32.6kW(28,000kcal/h)	12.1kW(10,500kcal/h)	14.9	9.3
LPGガス用	47.9kW(3.43kg/h)	34.9kW(2.5kg/h)	13.0kW(0.93kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

アフターサービスについて

アフターサービスを依頼される時は

- P39~41ページの「故障!とお考えになる前に」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをご知らせください。
 - (1) 氏名・住所・電話番号・道順(付近の目印など)
 - (2) 型番(フロントカバーの銘板に記載してあります。2ページ参照)
 - (3) 現象(表示画面の状態または故障表示など、できるだけ詳しく)
 - (4) 訪問ご希望日

保証について

- この機器には保証書が添付されています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造打切り後10年です。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域、または電源周波数の異なる地域へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へお問い合わせください。
- 別添の「連絡先」一覧表を参照してください。